

令和4年度第2次補正
探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金

探究的な学び支援 補助金2023

新聞活用学習支援サイト

すく〜る373る
みなみる

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社南日本新聞社

【サービス名称】

すく〜る373る

【サービスの機能分類】

区分A-1 メインサービス



2024年1月

●すくーる373るの概要について

新聞に掲載されている記事を、確かな資料として学習に活用できるサイトです

- ・記事のキーワード検索機能を備え、探究的な学習や総合的な学習などの資料として活用できます。
- ・新聞記事には社会の多岐にわたる具体的な事象が書かれています。それらを読むことで、学校での学びが実際の社会・実生活でどう生かされているかを具体的に理解することができます。
- ・鹿児島県の児童・生徒に身近な地元の事例を使って学習を進めることで、学習への興味関心を引き出します。
- ・iPad、Windows、chromebookなどのOSに対応しています。
- ・児童・生徒1人当たり1年間定価900円（税抜き）です。教職員は無料です。



● すくーる373の機能について

- ・「新聞を読む」「調べる」「授業」「投稿」「クイズ」「連載」の6つを備えます。
- ・「新聞を読む」では毎日更新される新聞紙面を閲覧することができます。最新の情報・話題を授業に取り入れることができます。
- ・「調べる」では過去1年分の記事をキーワード検索することが可能です。確かな情報を学習の資料として活用できます。
- ・「授業」では過去5年分の記事の中から教職員が検索した記事を児童・生徒に共有することができます。報道記事を教材にすることができるため、情報の真偽を確かめる必要がなく、授業準備の軽減につながります。
- ・「調べる」「授業」とともに児童・生徒が記事に感想などを書いてクラスに共有することができます。協働的な学びに活用できます。
- ・「投稿」を使い児童・生徒の作文を新聞投稿することができます。情報をインプットするだけでなく、アウトプットすることで表現力や思考力を育成します。

● 本事業で導入実証を行ったサービスの強みによって解決・改善したい

導入先学校等教育機関の児童・生徒・教職員が抱える課題

- ・地域の歴史や社会について学ぼうとするが地元について書かれた資料が少ない。
- ・県域が南北600キロに伸び、有人離島が多い鹿児島県では地域による情報格差がある。
- ・玉石混交の情報が飛び交うインターネットの中で、児童・生徒が情報の確かさ・正しさを判断することが難しい。
- ・教職員が授業で使うため紙の新聞記事を切り抜いて保存するが、記事がほかの資料に紛れて紛失することがある。

● 活用例1 小学4年総合「伝えたいものーわたしたちの夢ー」の実践

将来の夢ややりたい仕事について発表する授業の一環。「すくーる373る」を使って仕事に関する記事を読み、仕事のやりがいや苦勞を理解する。

- ・ 「調べる」の機能を活用。「助産師」「パティシエ」などのキーワードで記事を検索する。
- ・ 調べたいキーワードがない児童は「新聞を読む」を使って新聞紙面を読み、さまざまな仕事のヒントを知る。



● 児童の声

管理栄養士を目指しているので記事から栄養の知識を知ることができた。病院以外にも働く場所があることを知った。
いろいろな職業のことを知ることができて楽しい。

● 活用例2 中学2年「地域探究プロジェクト」での活用

地元企業のリソースを活用して地域の課題を解決する方法を考える取り組みの一環で活用。

- ・ 「クイズ」で鹿児島に特化したクイズを解き、楽しみながら地域に対する理解を深めた。
- ・ 「調べる」を使って中学校名や課題についてキーワード検索。
- ・ 調べた記事を保存し、グループ内で情報共有した。



● 先生の声

ネットネイティブの生徒にとって、記事を検索できることは当たり前のこととして使いこなしていた。掲載時期やキーワードの工夫など、検索するスキルを身に着けることも学んだようだ。報道記事という確かな情報で考えを進めることで、裏付けのある提案を作り上げていた。

学校等設置者数：6自治体

小学校：47校

中学校：24校

●調査方法 児童生徒に事前アンケートと事後アンケートを実施。10の質問項目に対し4段階評定で回答してもらった。それぞれの回答結果を小学4～6年生、中学生に分けて数値化し、事前・事後の平均値を比較した。（有意差の有無はt検定を用いた。）

アンケート質問項目			回答評価と点数	
質問項目	評価項目	回答	点数	
Q1	新聞を使った授業は楽しそうですか。	新聞活用（親近感）	回答	点数
Q2	新聞を使った学習をして、地域のことに関心や興味を持てそうですか。	新聞活用（興味・関心）	肯定的	4
Q3	新聞記事の中から知りたいことを探すことができそうですか。	新聞活用（情報収集）	やや肯定的	3
Q4	新聞記事を読んでもっと知りたいこと・疑問に思うことを見つけられそうですか。	新聞活用（読解・分析）	やや否定的	2
Q5	新聞記事を読んで自分の考えを持てそうですか。	新聞活用（思考）	否定的	1
Q6	新聞記事を読んで友達と意見を話し合うことができそうですか。	新聞活用（表現）		
Q7	ひごろから、新聞やニュースを見ますか。	情報収集力		
Q8	初めての文章を読むことは得意ですか。	読解力		
Q9	意見や作文を書くこと、友達の前でそれを表現することは楽しいですか。	文章力・表現力		
Q10	資料が本当に正しいのか、よく考えていますか。	思考力・情報活用力		

●小学4～6年生の結果 Q1～Q4は事前と事後で平均値にほとんど差がなく、p値を見ても有意差があるとはいえなかった。一方、Q5～Q10は有意差が確認できた。このうち、Q5、Q7、Q8、Q9、Q10は肯定的な回答が増加していることが分かった。Q6は肯定的な回答が減少した。

事前・事後の平均値と標準偏差とt検定結果(小4～6)

設問	事前 (pre)			事後 (post)			平均値の差 (post-pre)	p値
	n	平均値	標準偏差	n	平均値	標準偏差		
Q1 新聞活用(親近感)	617	3.24	0.82	427	3.31	0.83	0.07	0.1743
Q2 新聞活用(興味・関心)	617	3.15	0.82	427	3.09	0.83	-0.06	0.2422
Q3 新聞活用(情報収集)	617	3.22	0.89	427	3.26	0.90	0.04	0.4813
Q4 新聞活用(読解・分析)	617	3.08	0.92	427	3.09	0.95	0.01	0.9023
Q5 新聞活用(思考)	617	3.05	0.90	427	3.22	0.82	0.17	0.0013 **
Q6 新聞活用(表現)	617	3.25	0.84	427	3.03	1.02	-0.22	0.0003 ***
Q7 情報収集力	617	2.92	1.09	427	3.16	0.87	0.24	8.12E-05 ***
Q8 読解力	617	2.83	0.91	427	3.29	0.71	0.46	5.24E-19 ***
Q9 文章力・表現力	617	2.72	0.91	427	3.07	0.88	0.35	5.09E-10 ***
Q10 思考力・情報活用力	617	2.87	0.92	427	3.19	0.76	0.32	1.77E-09 ***

***p<.001, **p<.01

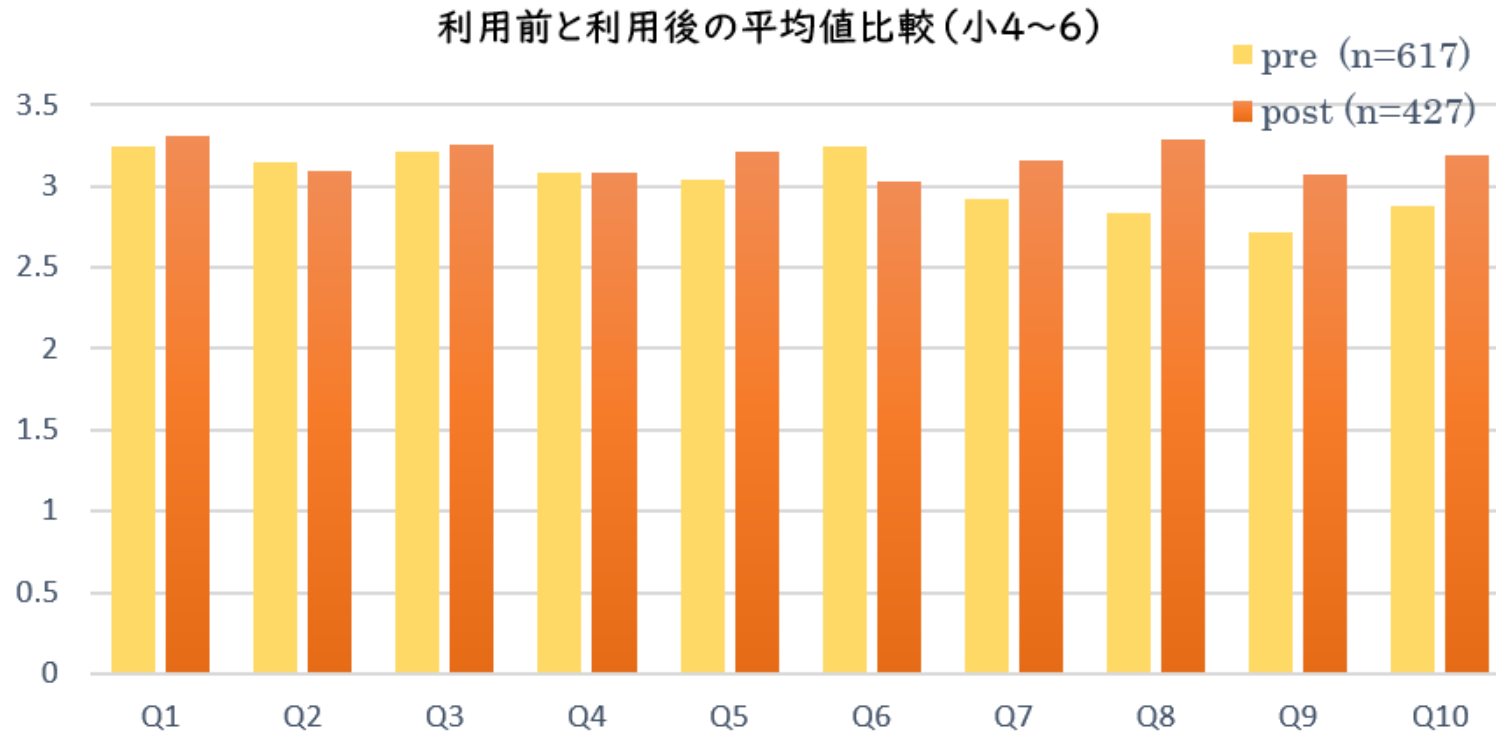
●中学生の結果 Q1、Q3、Q5は事前と事後で平均値にほとんど差がなく、p値でも有意差があるとはいえなかった。Q2、Q4、Q6～Q10は有意差が確認できた。このうち、Q7、Q8、Q9、Q10は、肯定的な回答が増加していることが分かった。一方、Q2、Q4、Q6は肯定的な回答が減少した。

事前・事後の平均値と標準偏差とt検定結果(中学生)

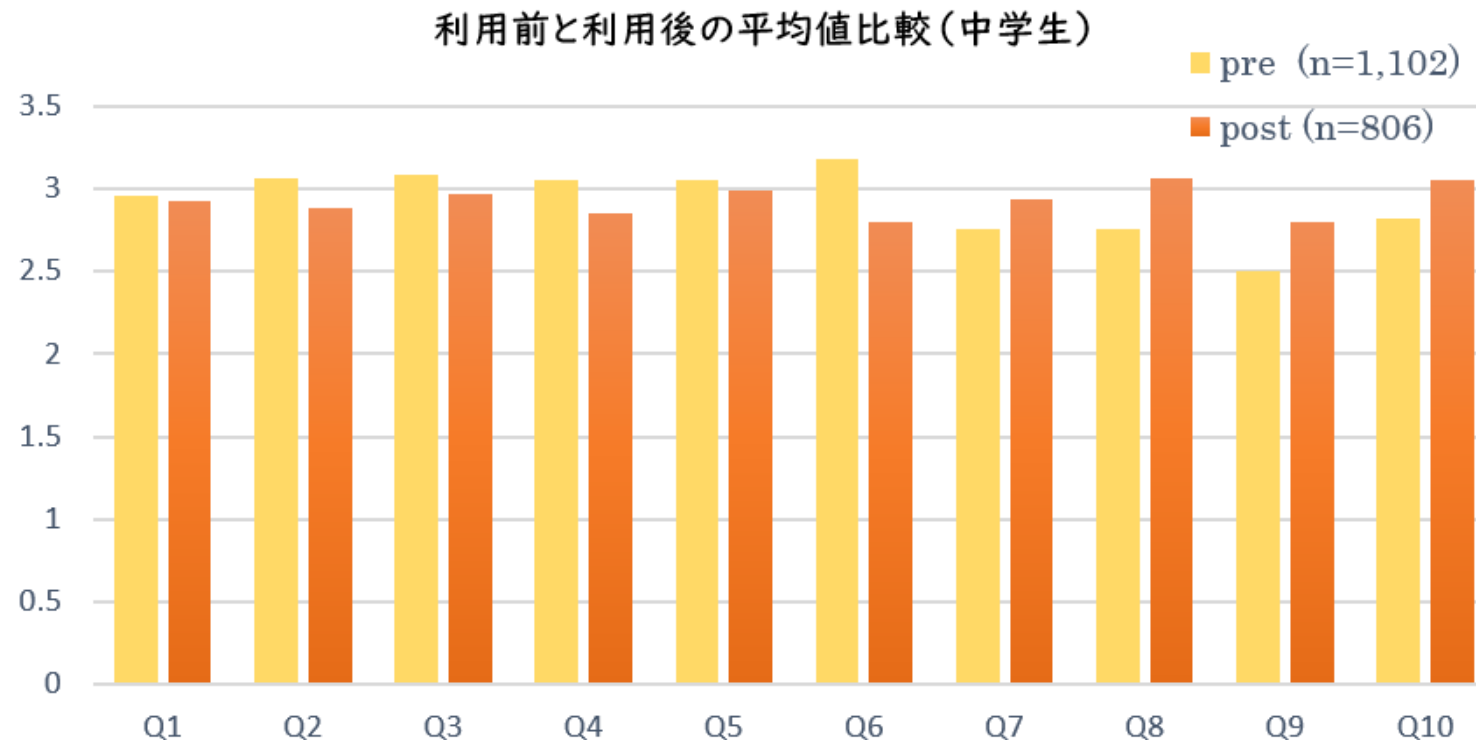
設問	事前 (pre)			事後 (post)			平均値の差 (post-pre)	p値
	n	平均値	標準偏差	n	平均値	標準偏差		
Q1 新聞活用(親近感)	1102	2.96	0.87	806	2.93	0.94	-0.03	0.4781
Q2 新聞活用(興味・関心)	1102	3.06	0.86	806	2.88	0.94	-0.18	2.10E-05 ***
Q3 新聞活用(情報収集)	1102	3.08	0.89	806	2.97	0.99	-0.11	0.0105
Q4 新聞活用(読解・分析)	1102	3.05	0.88	806	2.86	1.00	-0.19	1.37E-05 ***
Q5 新聞活用(思考)	1102	3.05	0.86	806	2.99	0.96	-0.06	0.1300
Q6 新聞活用(表現)	1102	3.19	0.87	806	2.80	1.03	-0.39	1.19E-17 ***
Q7 情報収集力	1102	2.76	1.05	806	2.93	0.90	0.17	7.64E-05 ***
Q8 読解力	1102	2.76	0.92	806	3.07	0.77	0.31	6.38E-15 ***
Q9 文章力・表現力	1102	2.50	0.93	806	2.80	0.92	0.30	1.36E-12 ***
Q10 思考力・情報活用力	1102	2.82	0.89	806	3.06	0.84	0.24	2.17E-09 ***

***p<.001, **p<.01

●考察 小学4～6年生、中学生ともにQ7～10で肯定的な回答が増加したことは、新聞を読むことで自身が持つ力が向上したと実感していることがうかがえる。Q7「ひごろから新聞やニュースを見る」で肯定的な回答が増えたことは、新聞に対する意識が高まり、情報収集力やメディアリテラシーの向上にポジティブな影響を与えたと考えられる。



●考察 Q8「初めての文章を読むことは得意」では読解力、Q9「意見や作文を書くこと、友達の前で表現することは楽しい」は文章力、表現力、Q10「資料が正しいか考えている」は、情報活用力、思考力、判断力が身につく、小学4～6年生、中学生ともに当サイトを利用することでこれらの能力向上に効果があったと考えられる。



課題

- ・ 本助成金事業の趣旨や実施期間などを学校現場で理解してもらうことに時間が掛かった。
- ・ 教育委員会の理解・協力を得て本事業を行ったが、学校で活用頻度の差があった。授業などの時間が詰まっており、実践に時間が取れないという声もあった。
- ・ 実践事例を知りたいという要望が多かった。オンライン説明会を実施したほか、会議システムを使って説明会のアーカイブ、活用事例集を共有した。学校訪問して活用例を共有すると活用が進んだ。
- ・ 記事のPDF掲載だけでは使いにくいという意見があった。

解決策

- ・ 学校向け研修会の無料実施の継続。
- ・ 教育委員会と連携しながら、現場の要望などヒアリングを続ける。
- ・ すくーる373るのサイト内に活用事例を共有する項目を追加する。

● 児童・生徒のコメント

- ・ 地域のことを深く知れた。
- ・ いろいろな情報や考えをまとめることが楽しかった。
- ・ 見やすくまとめられていた。
- ・ 長文を読むのに抵抗がなくなった。
- ・ 一つのワードでいろいろな資料が出てきたので分かりやすかった。
- ・ まだまだ知らない県内の出来事に詳しくなることができて楽しかった。
- ・ 気になることに関連するものがたくさん出てきたので、調べたい言葉を絞る言葉を使いたい。
- ・ クイズが楽しい。鹿児島についてよく知っているもの、初めて知ったものもあった。
- ・ 地域であった出来事やいろいろなニュースが見られてすごく便利だった。
- ・ 新聞に書かれている文章や資料を見て、たった一つだけの情報を本当に信じてもいいのかを深く考えることができた。



● 教職員のコメント

- ・ 複雑な機能がなく児童が直感的に操作できる。児童はネット情報をすべて信じてしまいがちだが、新聞社でチェックを受けた情報を使って学べる。授業が楽になった。
- ・ 中学校の社会を担当しているが、公民などで使いたい素材がたくさんある。内閣の仕組みや国会の働きなど、教科書に載っている内容がニュースにも取り上げられている。時代と教科書がつながっていることを教材として示すことができる。確実な情報を使って、情報を吟味する力も育成できると考える。
- ・ 新聞を購読していない家庭が多く、大変ありがたく活用しやすい。
- ・ 新聞をタブレット端末で手軽に読める環境になったことで、社会の出来事に関心を持つことはもちろん、新聞自体に興味を持ち、良さやすばらしさを感じることができた。現在の機能だけでも十分すぎるほど充実したサービス。
- ・ 他の授業もあり授業で活用することができなかったが、長期休みなどを利用して使わせたい。
- ・ 新聞離れ・活字離れが進む中、貴重な教材。

● 会社概要

資本金：8,380万円

新聞発行部数：23万5,251部（2023年12月現在）

発行エリア：鹿児島県、宮崎県の一部

代表取締役社長：佐瀨隆一

所在地：鹿児島市与次郎1丁目9-33

支社総局：東京、大阪、福岡など24支社総局支局

問い合わせ窓口：デジタル営業部 = 099-813-5061